

図書館員のひみつの本棚 第160回

本は、まだ見たこともない場所にも、私たちを連れて行ってくれます。

『秘境国 まだ見たことのない絶景』

パイインターナショナル 2011年 1800円(税抜)

<お勧め年齢>

乳幼児—— 低学年—— 中学年—— 高学年—— 中学生☆☆☆
高校☆☆☆ — 一般☆☆☆

(☆が多い年齢の子どもにお勧めです。)

<本の紹介>

秘境国とは「名前は聞いたことがあってもどんな国が知らなかったり、そもそも名前すら聞いたことのない未知の国」のこと。この本では、世界中の秘境国が、見開きいっぱいの美しい写真とともに紹介されています。写真に添えられている短い文章には、貧困や環境破壊など、それぞれの国が抱える問題や、映画や日本で有名なキャラクターなどを通して、それらの国が私たちの身近な生活に繋がっていることを紹介してくれます。

<子どもに手渡す時のポイント>

1つ1つの国の情報量は少ないですが、その分、興味の入り口として手渡すことのできる本です。どのページから読んでも楽しめます。長い文章を読むのが苦手な子どもや、物語以外に興味がある子どもにもぜひ紹介してあげてください。

文章は難解ではありませんが、一般向けの書籍ですので、漢字にふりがなはありません。

このコーナーで紹介した本はお近くの図書館や書店に置いてあります。ぜひ手にとってみてください。

